

2017

南風再起

「テクノロジー・人文・生活」



2017南部科学园区年間報告書



目次

04 局長の挨拶

05 概要のご紹介

産業の発達 エネルギーッシュな南科 06

07 産業の動向

11 産業クラスターの形成

12 逆転とイノベーション

14 研究開発と進歩

16 スマート産業

安心の暮らし・楽しく働く ロハス南科 17

18 豊かな生活

20 親切なサービス

21 ホリステイック教育

文化と芸術 美しい南科 23

24 エコ・コミュニティ

25 芸術の趣

29 現地との共生

世界に視点を定める グローバルな南科 30

31 世界の窓

33 世界の企業を誘致

未来を見据えた 南科のビジョン 35

35 未来の展望

2017年の南科出来事 36

2017年は南科管理局にとって意味深い一年でした。振り返ればこの20年、メンターや仲間の助けでやってきた管理局全員は感謝の気持ちでいっぱいです。

この一年間、我々の「スタートアップ」は科技部「スタートアップ奨励計画」の下に多くの成果をあげました。同時に南科AIロボット、メーカースペース(Maker Space)4年計画を推進し、ロボット競技会(FRC)の世界大会を通じて南部地域の高校以下の学校は続々ロボット分野に参加し、根付かせ、ブームを巻き起こしています。

我々の「産業クラスター」はIスマート生産のシェアを継続的に拡大し半導体産業の大手メーカーである台積電(TSMC)と華邦電子(WINBOND)の追加投資を受け、航空宇宙産業産官学研連携のよる資源もそろっており、産業クラスターの土台作りができています。

我々の「持続可能な環境作り」につきまして、資源再生センターは2017年企業環境賞銀賞を獲得し、「企業環境榮譽獎」という大変名誉な賞をいただき、さらに、企業の社会的責任(CSR)も英国規格協会(BSI)から「持続可能性報告優秀賞」をいただいた唯一の行政機関です。

2005年から集団結婚式を開催し、いままで340組カップルが誕生しました。若者に希望をみせて、ここで家をつくってもらうのが我々の目標です。

今後管理局全員もイノベーションの態度、熱意をもって精一杯のサービス精神により園區の企業パートナーと取り組んで台湾科技産業の新しい1ページを刻み、より素晴らしい20年を作っていきます。

科技部南部科学工業園區管理局

局長

林威星

南部科学園区南部科学園区(以下「南科」と省略)には 台南園区と高雄園区が含まれ、行政院が1991年に「国家建設6ヵ年計画」において「科学工業園区新設」の構想を確立、1993年に「経済振興案」が通過し、「南部科学工業園区増設」を提出、1995年5月に南部科学工業園区設立計画(台南園区第1期基地)が認可され、南台湾はここからハイテクノロジー産業の発展に向けて大きな一歩を踏み出しました。また、2001年4月及び9月にはそれぞれ路竹園区(高雄園区)及び台南園区の第2期基地が認可されました。

台南園区は台南市新市、善化及び安定の3区間に位置し、面積は1,043ヘクタール、主要産業はオプトエレクトロニクス、半導体産業、精密機械、バイオテクノロジー及びグリーンエネルギー等の産業となります。交通アクセスについては、国道1号線または国道3号線から国道8号線の新市インターチェンジ、省道台1線に接続し、連絡道路を経て園区に到着します。公共交通機関では、台鉄沙崙支線から台湾鉄道の電車を利用して南科駅あるいは善化駅で降り、南科無料巡回バスに乗り換えれば園区に着くことができ、交通網が整備されており、便利です。

高雄園区は高雄市路竹、岡山及び永安の3区間に位置し、面積は約570ヘクタール、主要産業はオプロエレクトロニクス、精密機械及びバイオテクノロジー(医療器材)等となります。交通面では、国道1号線高科インターチェンジから外部連絡道路より園区に到着します。公共交通機関は、台湾鉄道の路竹駅或いは岡山駅で降り、さらに省道台1線を経て到着します。また、高雄メトロのシャトルバス紅69Bに乗って園区に行くこともできます。今後は高雄メトロが路竹まで延長する予定で、より一層便利になります。園区から小港国際空港までは約35 km、高雄港までは約40kmで、このように貴重な地理的位置にあり、世界の運輸において極めて有利な条件を有しています。



■ 台南園区の交通マップ



■ 高雄園区の交通マップ

産業の発達

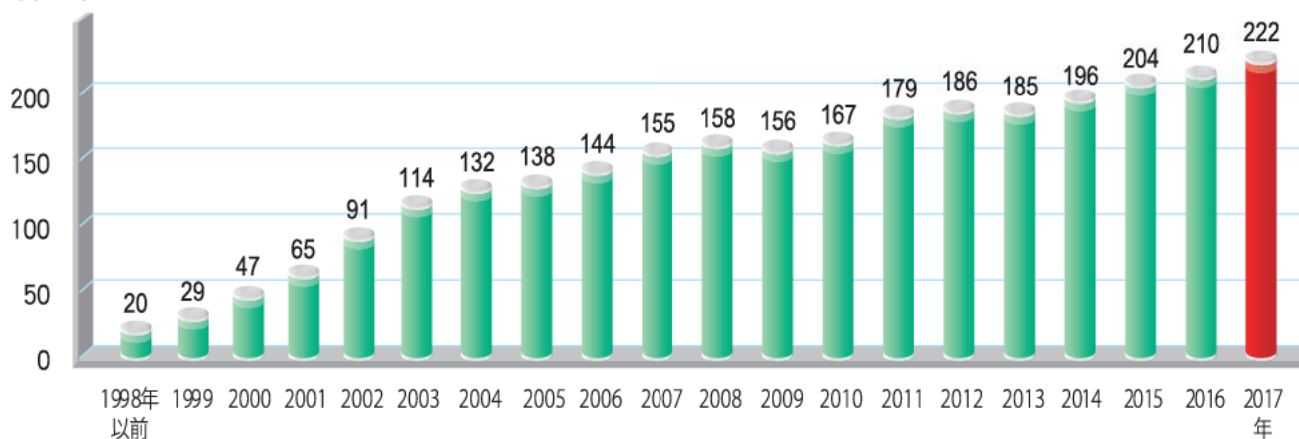
エネルギーッシュな南科



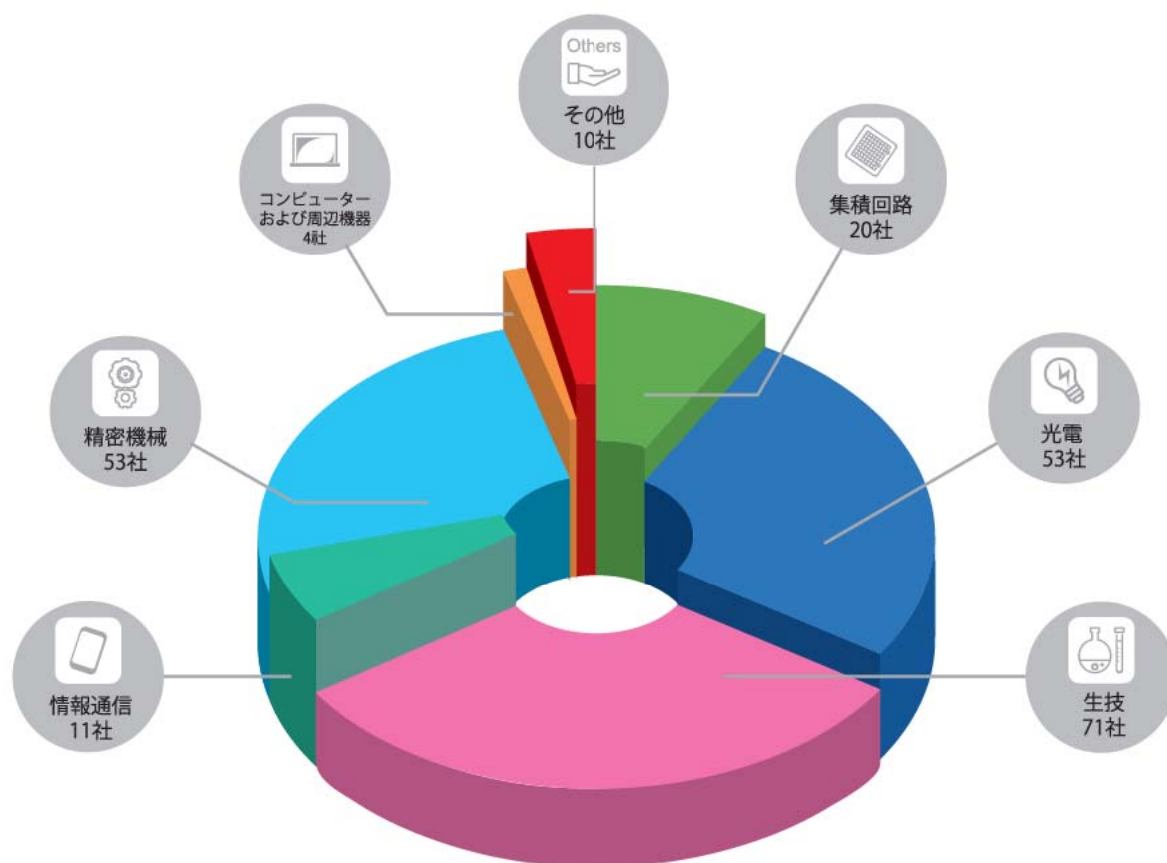
良質な環境 盛んな投資

南科は良質な環境にあり、近年、国内外の企業が続々と進出しています。2017年に20社の企業(6社のスタートアップを含む)を誘致し、約3,368.9億円を投資、5つの工場を建設し、2017年までの有効許可企業は累計222社に達していることから、南科の投資誘致力が引き続き重要であることは明らかです。

単位：社



例年の累計有効許可企業数

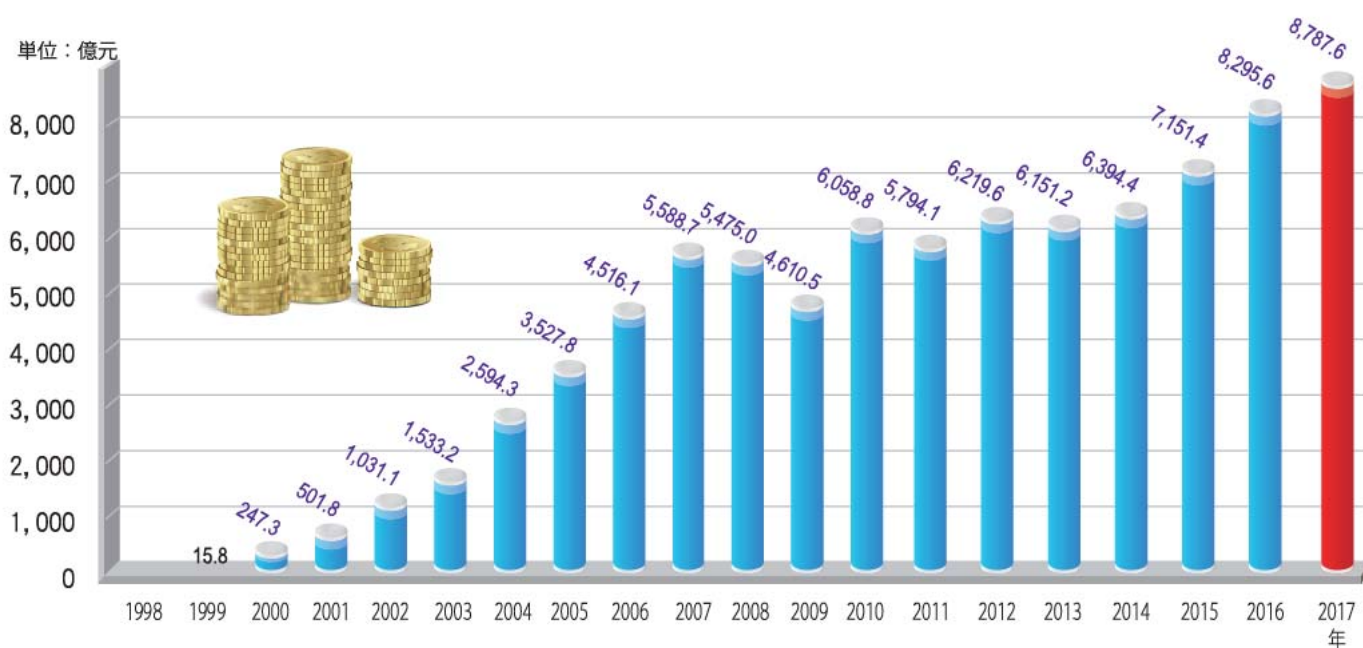


合計 222 社

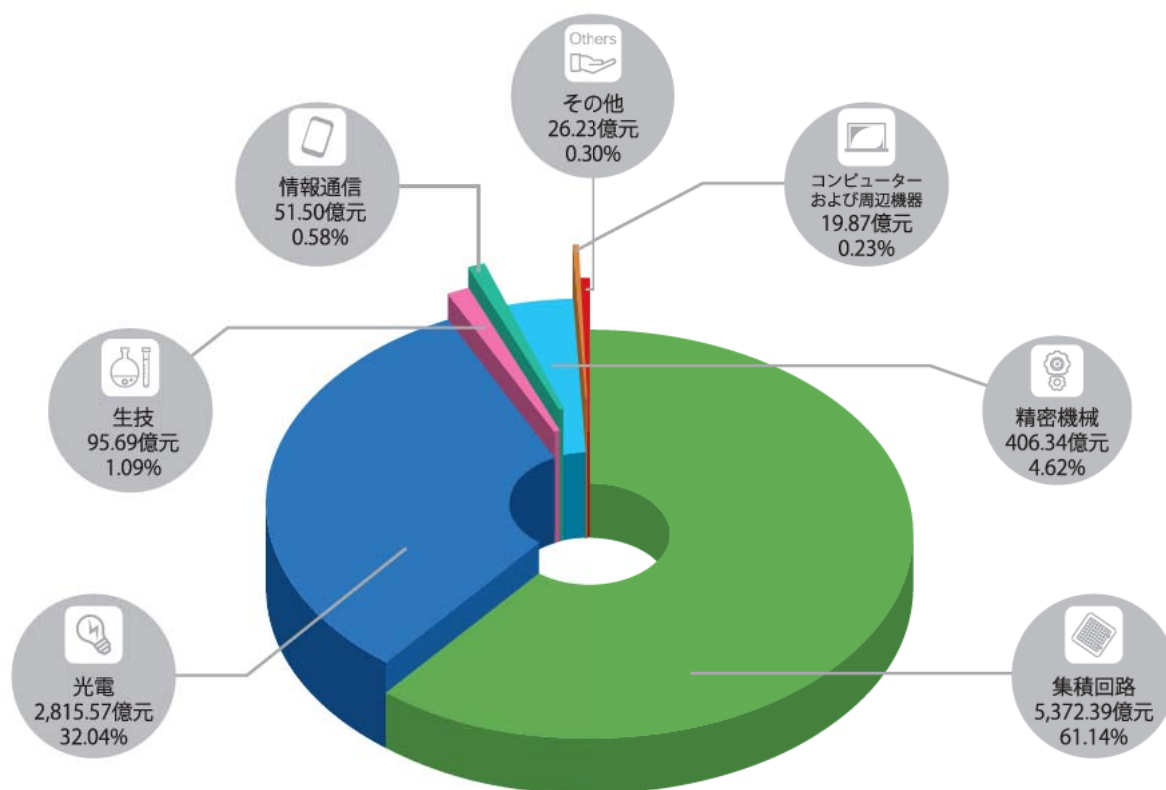
2017年末の各産業の有効許可企業数

安定した経営 続く成長

南科の2017年の売上高は8,787.6億円で、2016年の売上高8,295.6億円と比較して5.93%成長しています。また、輸出額は4,780.5億円、輸入額は1,162.3億円で、全体の貿易総額は5,942.8億円です。

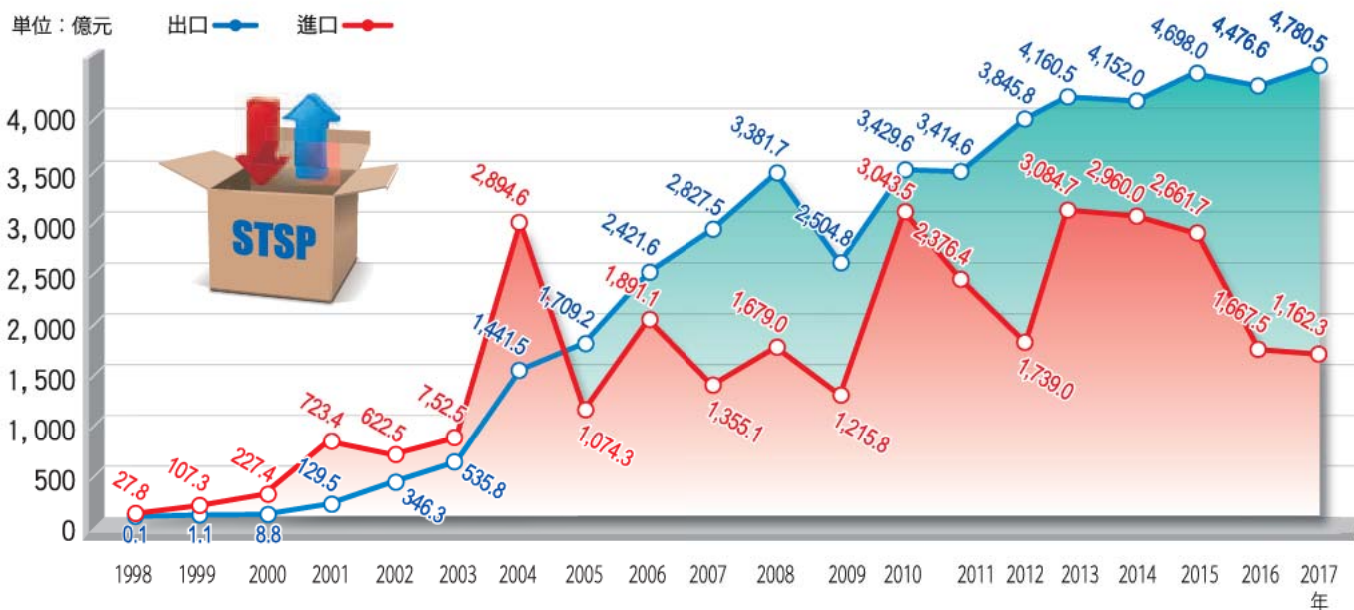


例年の売上高



2017年の各産業の売上高

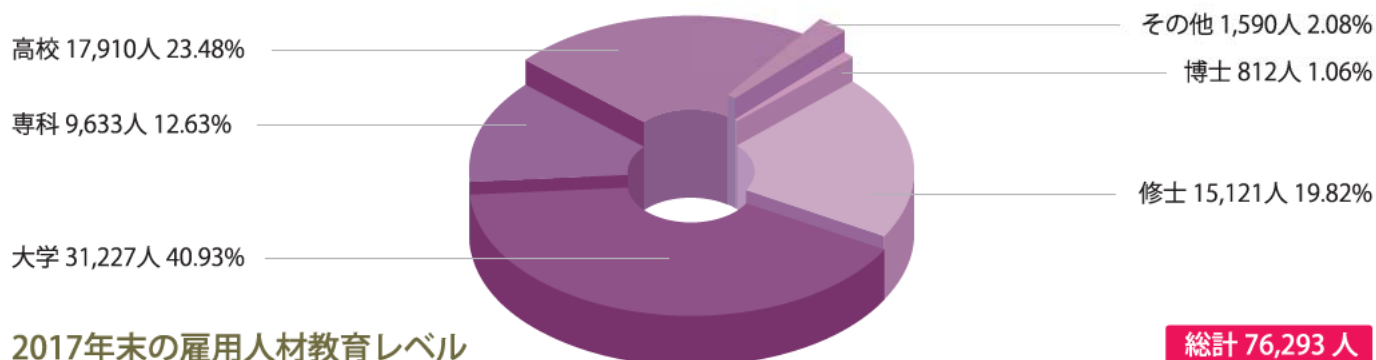
総計 8,787.6億円



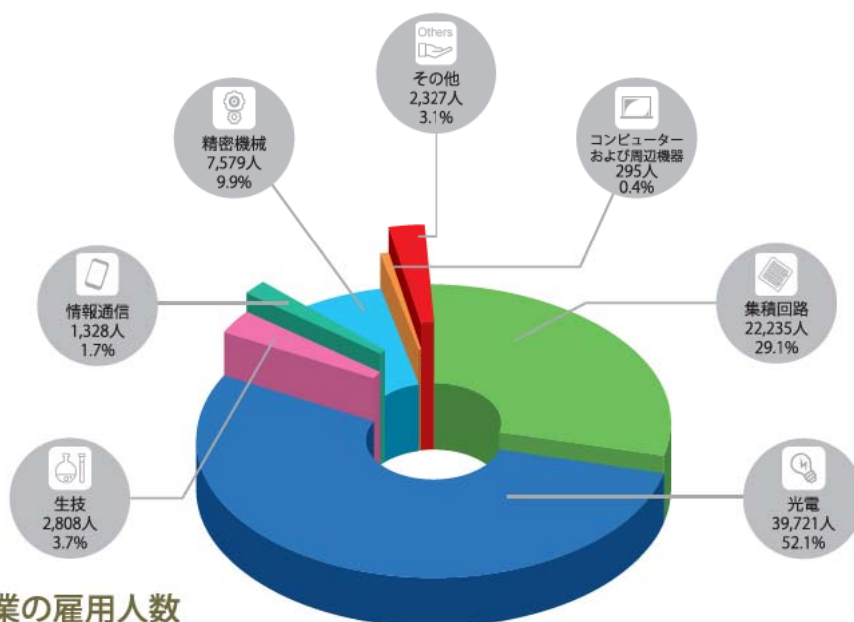
例年の輸出入額

良質な環境が優れた人材を生む 豊富な人材

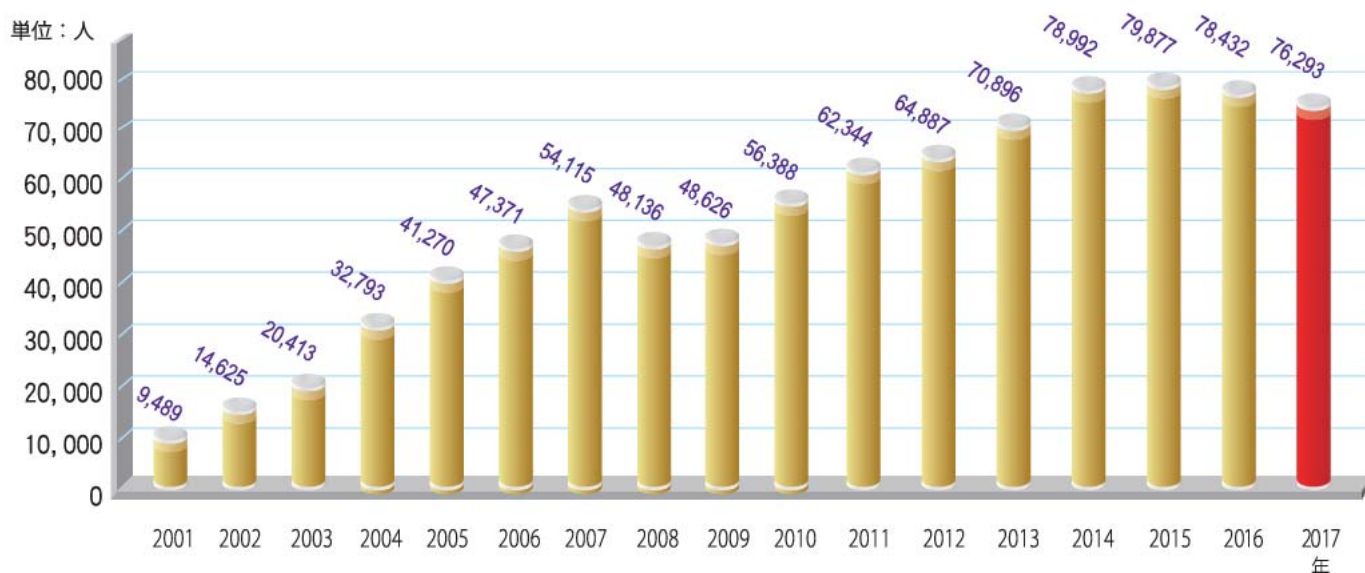
2017年末まで、南科の雇用人数は76,293人で、南科の投資状況は非常に盛んです。園区への優秀な人材の就労を最大限誘致し、ともに素晴らしい未来を創造します。



2017年末の雇用人材教育レベル



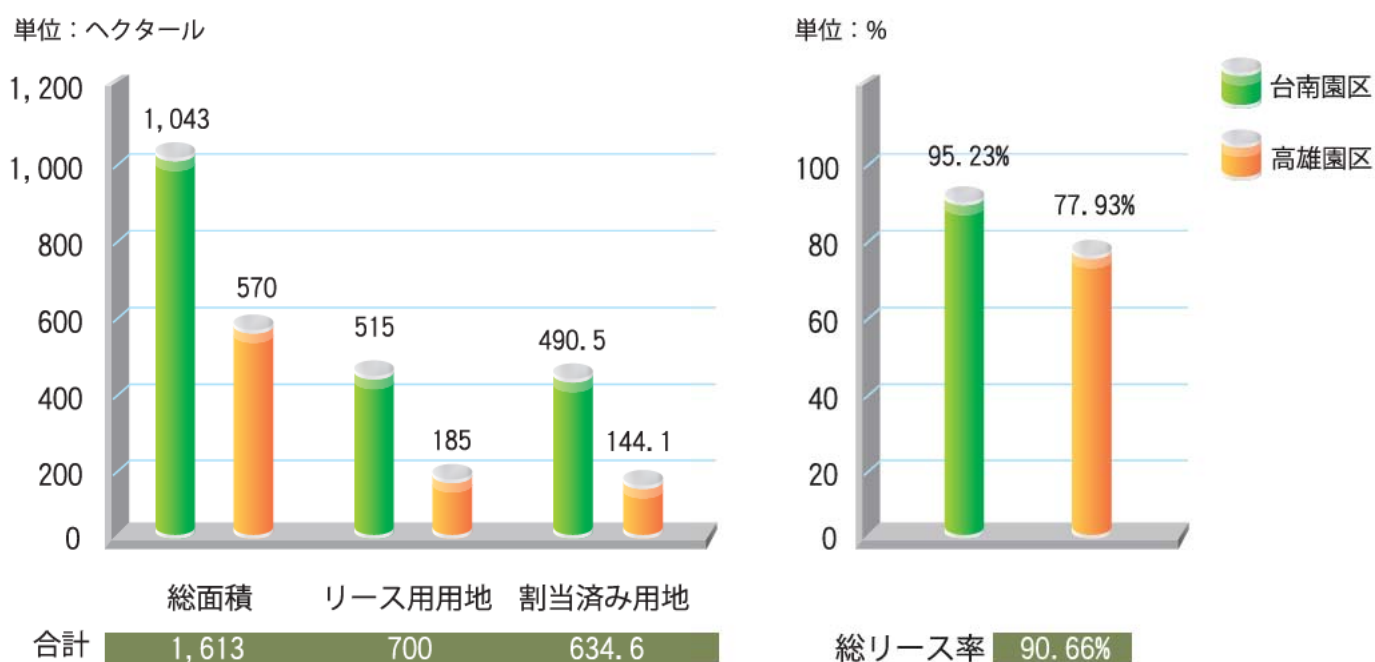
2017年末の各産業の雇用人数



例年の雇用人数

土地の賃貸率

南科の2017年の土地の新規賃貸企業は9社で、面積は64.61ヘクタール、工場の新規賃貸は18社で、合計21の事業所を貸し出しています。2017年末まで、台南園區の土地賃貸率は95.23%、高雄園區の賃貸率は77.93%で、南科の合計土地賃貸率は90.66%です。



2017年末の土地賃貸情況



■ 工業研究院3Dプリンター医療器材製造センター開幕式(2017.12.11)



■ 半導体大手メーカー華邦電子は南科投資を続けている(2017.09.25)



■ 南科航空宇宙工業における重要技術向上プロジェクトが始動(2017.12.18)



■ 高雄市デンタルショー-南科医療器材MIT大活躍(2017.03.11~12)

南科園區スマート生産のシェアを 継続的に拡大

2017年から「南科スマートニューファクチャリング推進計画」を管理局が執行し、産学研医各分野を連携させ、イノベーション技術を奨励し、園區企業のスマート生産のシェアを継続的に拡大していきます。2017年の助成金の支給対象は13件でした。そのうち、工業研究所は南科高雄園區で初の3Dプリンター医療器材製造センターを成立し、国際基準を満たす金属3Dプリンター医療器材を開発し、医療材料企業と取り組み3Dプリンター医療器材の国際市場に参入します。

主なファウンドリ企業も南科への投資を

2017年に台湾積体電路製造TSMCは5,500億元を投資して線幅5ナノメートル製造プロセスを導入する12インチウェハー工場を建設しています、5年以内に4,000人の雇用の機会が生まれる見込みです。また、線幅3ナノメートル製造プロセスを導入するウェハー工場も南科で建設すると発表しました。華邦電子WINBONDでは3,350億元の投資を発表しました。大手半導体企業は南科投資を続けているため、東京エレクトロン株式会社や三井化学東セロ株式会社も南科に進出しました。2017年末までで南科の半導体メーカーは計20社あります。

南科の航空宇宙産官学研揃える 国際市場へ参入

南科管理局による産官学研を集め、「南科航空宇宙工業における重要技術向上プロジェクト」を推進し、2017年の助成金の支給対象は16件でした。また、学界や研究の連携を促進し、企業の人材育成を支援し、積極的に航空宇宙工業国際市場に参入し、受注を得ます。

南科医療器材 MIT大活躍

2017年3月11日～12日に南科管理局が園區の歯科医療材料の企業を率いて高雄市歯科医師会と共同開催「高雄市歯科医師会第二回第三次会員大会及び学術講演会」に参加しました。

大会では「南科医療器材MIT国産品展示コーナー」で優良な歯科用医療製品を展示し、専門家や学者の講演を行い、国内の歯科医師たちに製品のアピールをし、双方の交流を深めて、医療器材産業及びサービスのクオリティを向上し、臨床応用の拡大を目指します。

スタートアップの場とサービス

2017年末までに豊かな成果をあげ、112のスタートアップチームをサポート、21チームが優秀賞の起業資金200万円の栄誉を獲得し、57の起業チームが会社設立に成功、8チームがサイエンスパークの仲間入り、8チームが育成センターに入り、20チームが政府より各種の助成金を取得、20チームの払込資本が増えました。



【産業卓越者フェイストゥフェイス】— 亜果生医CEO謝達仁氏(2017.05.25)

卓越の起業家たちと会談

2017年に「産業卓越者フェイストゥフェイス」4回シリーズイベントで台湾各企業の理事長、CEO、社長など、各分野の起業家に起業の経験談や成功のカギについて語っていただきました。業界の先輩、スタートアップチームも是非足を運んで南科創業工房で交流してください。



南科イノベーション・スーパーハイウェイ焦点儀式(2017.08.11)

南科はスタートアップの資源を繋ぐベンチャー企業に支援し夢を見据える

2017年「南科成功企業と提携するスタートアップ加速プロジェクト」による、ベンチャーキャピタル2社を誘致しました。また、8月11日に7つのスタートアップチームと南台湾リーダーシップ企業4社とマッチングさせて、その中3つのスタートアップチームは夢を実現する土台を作ることになりました。南台湾イノベーションと起業サービスプラットフォームの機能をさらに強化しました。



除幕式—工研新創協会及び群英基金を誘致成功(2017.08.11)

南科のメーカースペース(Maker Space)メーカーの基地を作り

2017年に遠東科技大学より運勢し始めた南科メーカースペース(Maker Space)は好成績をあげました。初級カリキュラム68回(のべ314人)、上級カリキュラム15回(のべ377人)、カリキュラム内容は主にハンドメイド創作、イノベーションの発揮を目標としています。その成果も東南アジア諸国にアピールしました。2017年12月に、段階性ミッションを果たしました。次の段階はAIロボットメーカースペースにバトンタッチを引き続きます。



手作りの革手帳(2017.05.06)



■ 南科FRCロボットシードチームと教師育成(2017.08.20)



■ 科技部部長陳良基氏と「2017 STSP Innovation Festival」国際イノベーションフェスティバルの現場で参加者の記念写真(2017.11.06)



■ 「Meet Taipei」南科イノベーション・スーパー・ハイウェイの特設ブースは人気を博しました。(2017.11.16)



■ 科技部FITI計画南科創業工房表彰チームと来客の記念写真(2017.11.27)

AIロボットメーカースペースを作り

AIロボットメーカースペースを通じて高校以下の学校のロボットサークルとFRC育成キャンプ、RoboRaveロボット競技コース、WRDロボットサッカーゲーム研修キャンプなど、オープンなイノベーション空間を作って、高校以上141人、中小学校96人参加しました。また、メーカースペースでの研修を経て南科実験中学は日本での加賀ロボレーブ国際大会ロボットベート部門で一位を獲得しました。

国際イノベーションフェスティバル

「2017 STSP Innovation Festival」にはシンガポール、フィリピンなど10の育成事業、ベンチャーキャピタル4社、マスメディア3社、スタートアップチーム15チーム共同参加、南台湾一の国際イノベーションフェスティバル作りに取り組みました。南科も別の顔を見せました。

「国際スタートアップフェア」ではスタートアップチーム35組がブースを舞台にして、国内、海外からベンチャーキャピタルや企業代表が仮想取引をし、最も投資価値あるチームを選出しました。台湾チームの中からBeseye、天奕科技、基可生醫が選ばれました！

南科×StarFabが率いる7社のベンチャー企業 初出展2017 Meet Taipei

南科が2017年アジア最大イノベーションフェスティバルMeet Taipeiに初参加し南科館を設置し、南科で育成した7社のベンチャー企業を披露し、様々なイベントを行い、人気を博して賑やかな様子でした。

FITI計画支援9チームがベスト10に進出5チームが賞を獲得しました！

2017年には5チーム（俠客デジタル科技、Deep Robotics、基可生医、HerbePhamaily医業家庭、NeuroSpace）がFITI起業卓越賞、4チームが創業可能性賞を獲得しました。FITIのほかに、同じ年、俠客デジタル科技が連続TIC 100社の社会起業コンテスト社会議題グループの貢献賞、ユヌス賞企業社会責任部門優勝、知恵城郷創意コンテスト銅メダルを獲得し、素晴らしい成績をあげました。

人材育成 サポートカリキュラム

「サイエンスパーク人材育成サポート計画」を継続的に実施し、学校で産業連携型カリキュラムの実施を奨励、2017学年度に17件の申請案を受理し、12件の補助を認可、補助金額900万円で、延べ千人以上の学生を育成しました。

従業員 専門的能力の向上

「専門性、技術人材育成及び産学提携計画」を継続的に推進し、2017年さらに新しい展開がありました。カリキュラム及び講座をネット配信に変わっていくように、南科ネットラーニングプラットフォームを導入しました。ラーニングコースを280時間行い、延べ1,211人をトレーニングし、産業トレンドフォーラムや先進技術講座6回を開き、参加人数は延べ947人で、また、ナノマテリアル、新材料及びスマート医療等の各分野に跨ったテーマで産学研の技術交流マッチング会を2回開催しました。

研究開発と進歩 産学連携成績を分かち合う

「南部科学工業園区研発精進産学合作計画」を実施し、企業を積極的学界と研発連携させてイノベーション研究開発をします。2016年に23件申請案を受理し、11件の補助を認可、補助金額3,300万元、企業負担5,074万元、研究開発者100人が参加し、技術移転2件、修士・博士計29人の学生を育成しました。

2017年に「2016年成果発表会」を開き、2016年優秀計画執行者を招待しその経験や成果を語ってもらい、より多くの園区企業に経験を共有させました。また、政府のスマートマニュファクチャリング、人工知能ロボット産業政策に基づき、専門家を招待して、講演会を行いました。

アメリカ企業Emergo及びクインタイルズ・トランスナショナル株式会社とMOU締結し医療器材フォーラム論壇を行う

南科医療器材企業の海外市場開拓を支援のため、2017年2月17日にアメリカ企業Emergo及びクインタイルズ・トランスナショナル株式会社など2社の医薬品開発受託機関CROと了解覚書を締結しました。また、この日にも「東南アジア及び中国の企業上場基準実務」フォーラムを開きました。

大台北デンタルショー南科医材技術とマッチング会

南科管理局は台北市、新北市の歯科医師会と共同開催「大台北デンタルショー&『デンタルインプラント 南科 双北合流』技術マッチング会」。南科から10社の企業が参加し、開発製品を展示のほか、有名な講師を招き、台湾歯科医療器材産業の現状と未来を語って、医師たちにMIT製品を愛用させ、南科医材製品の国内市場占有率の拡大を図っています。



2017年度人材育成南科ネットラーニングプラットフォーム始動説明会(2017.08.10)



ナノマテリアル、新材料産学技術交流マッチング会(2017.02.16)



スマート製造講演会(2017.10.27)



南科がEmergo及びクインタイルズ・トランスナショナル株式会社とMOUを締結(2017.02.17)



講師を招いて、台湾歯科医療材料産業の現状と未来を語る(2017.02.18~19)

医療器材検査登録審査制度におけるカリキュラム及び産学連盟発足セレモニー

高雄市政府が2017年2月20日に南台湾産業学際イノベーションセンターで「医療器材検査登録審査制度におけるカリキュラム」を開設、南科の企業8社が参加し、南台湾医療器材産業を発展させる決意を見せました。その後、高雄医学大学が引き続き医材検査登録カリキュラムを行いますので、企業が医療器材産業に参加しやすい環境作りを取り組みます。



「医療器材検査登録審査制度におけるカリキュラム」を通じて、企業をサポートします(2017.02.20)

台北医学大学口腔医学院臨床教育用シミュレーションシステム及び南科国産医療器材採用セレモニー

南科管理局が台北医学大学口腔医学院と連携し、2017年5月10日に台北医学大学で「台北医学大学口腔医学院臨床教育用シミュレーションシステム及び南科国産医療器材採用セレモニー」を開きました。これは北台湾で初の歯科診療プロセス体験ラインです。同時に歯科診療プロセス体験ラインが採用している南科6社企業の9製品が展示され、ゲストや医師たちに南科MIT医療器材製品の良さ、高い品質をみせます。



「台北医学大学口腔医学院臨床教育用シミュレーションシステム及び南科国産医材採用セレモニー」参加者の記念撮影(2017.05.10)

イベントには7国7校の歯科学院院長を招き、7国の有識者に台湾先進口腔医療技術や製品をアピールし、将来、プロセス体験ラインの形で輸出の可能性を尋ねて、南科医療製品が国際市場参入の機先を制します。



「台北医学大学口腔医学院臨床教育用シミュレーションシステム及び南科国産医材採用セレモニー」に7国7校の歯科学院院長を招きました。(2017.05.10)

中華歯科医学会の一連活動

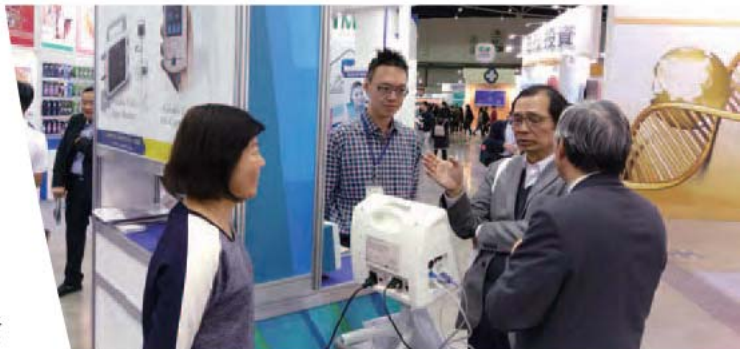
中華歯科医学会は2017年8月10日から14日に会員大会、学会及びデンタルショーを開きました。第28回東南アジア歯科医学教育学会(SEEADE)及び第31回国際歯科研究学会東南アジア分会(IADR-SEA)年会も同時に行って大盛況でした。今回のイベントは南科医療器材クラスターの総合的なマーケティング戦略でアプローチし、南科医療器材の認知度を上げる一方で南科MIT製品の国際知名度を高めます。



科技部部長陳良基氏が「2017年会員大会、学会及びデンタルショー」でスピーチをしました。(2017.08.10~14)

台湾医療科技展 南科パワーが見える

2017年12月7日に台湾医療科技展が開かれ、2018年台湾医療科技展国際始動を告げました。政府が「5+2産業イノベーション計画」を積極的にアプローチし、台湾の臨床経験や産業イノベーションのエネルギーを連結して、台湾医療科技の未来を開拓していきます。同時に南港展覽館で南科スマートバイオメディカル産業交流繋ぎ合わせる会を行い、新技術を共同発表し、国際市場で大活躍の未来を見据えます。



台湾メディカルハイテクノロジー展覧会(2017.12.07)



■ 南科医療器材国産品産業連盟交流会及び南部バイオメディカル産業クラスター推進計画2017年度説明会(2017.03.16)



■ 科技部政務次長許有進氏、前台南市市長頼清徳氏がドローンの様子を確認(2017.07.14)



■ 「台南を見る スマートシティにおけるドローンとAI応用」の記者会見(2017.07.14)

スマートバイオメディカル産業クラスター執行成果

- (一) 2017年南部スマートバイオメディカル産業クラスター推進計画、予算は1億1,174万元、助成金支給対象は27件でした。
- (二) 2017年まで、クラスターにおける有効企業は73社、投資総金額は262,085億元です。2017年クラスター内の総売上高は95.4億元、就業人口は2,607人、34社は優良製造基準(GMP)を満たし、4社がインプラントを開発して、衛福部の審査を通過し、14社が「バイオテクノロジー新薬産業発展条例」資格認定され、37社がTFDA認証され、14社がFDA認証され、23社がCE認証されました。
- (三) 2017年に三総、成大、高医、双和など医療機構で5つの診療プロセス体験ラインを設置し、内訳は歯科3案、骨科1案、スマートモニタリング1案でした。
- (四) 2017年度に園區医療器材企業を統合して東南アジアへ宣伝案2件を果たし、ベトナムホーチミン市医薬科大学に「南科医療器材海外研究及び商品化センター」を設置しました。
- (五) 2017年度に企業を率いて「華南国際口腔展」と「タイ医療展」に参加し、MIT国家チームのイメージで国際市場の開拓に取り組みました。
- (六) 2017年に助成金支給対象は3件、内訳は歯科レーザー治療、オールセラミッククラウン製造、薬毒物迅速スクリーニングとなります。

AIドローンとスマートシティ 世界が南科を見る

2017年7月14日に科技部政務次長許有進氏、前台南市市長頼清徳氏、他のゲストが「台南を見る スマートシティにおけるドローンとAI応用」の記者会見でVRゴーグルを着用して、34台のドローンが南科管理局から出発する様子を確認し、南科AI技術の真骨頂を見せ、南科AI元年の始まりを全世界に告げました。我々はこれから飛んでいきます。



安心の暮らし・
楽しく働く ロハス南科



■ 来賓が南科近年の成果を見学(2017.01.15)

「酉年を迎え、素晴らしい南科を」 建局14周年記念及び集結婚式

南科管理局は2017年1月15日、「酉年を迎え、素晴らしい南科を」をテーマに掲げ、台南園区の西拉雅広場において管理局設立14周年記念祭と第13回集結婚式を開催しました。当日は25組の新婚カップルが喜びを分かち合いました。南科ではこれまでに340組のカップルが誕生しました。若者に希望ある未来を見せ、南科は安心して仕事に励み、家庭を営むための拠り所となっているのです。



■ ツォウ族から歓迎を受け、陶器のお土産をいただきました(2017.05.13)

南科杯地域親睦コンペ

第18回南科杯地域親睦コンペが2017年8月12日に開催され、卓球、バドミントン、バレーボール、ソフトボール、バスケットボールが行われました。地域親睦コンペは、毎年、園区の企業や周辺地域の多くのスポーツ愛好家の注目を集め、チームでエントリーしています。このように、南科の健康的でエネルギッシュなイメージを形成しています。



■ 鷹萬南科健康生活館親睦親子競技大会(2017.08.27)

日本企業と先住民文化を楽しむ

日本企業は南科の重要なパートナーですので、日本企業同士に親睦や交流の機会を作るため、2017年5月13日に先住民の故郷、阿里山ツォウ族文化園区を散策するイベントを開催し、日本語ガイドの解説を通して、日本人仲間に阿里山多様な生態、懐かしく山里の町奮起湖、国宝級山岳鉄道、檜意森林村などを散策、古い建物やクリエイティブ産業の物語を感じさせ、楽しい思い出を作りました。



■ 天気に恵まれ試合は順調でした(2017.10.22)

健康生活館で親睦親子競技

2016年3月末に南科管理局が鷹萬体育株式会社と南科健康生活館運営契約を結び、体育館、水泳館、ジムなどが続々と運営され利用可能になります。鷹萬体育株式会社は2017年8月27日に水泳館で親睦親子競技大会を行って、助け合い競技を通じて親子の交流を深めて、愛情や喜びに溢れました



■ 921国家防災日国民ウォーキング一斉出発(2017.09.17)

コミュニケーションセンターで星空バーベキューパーティー

楽しく愉快的な園区の雰囲気醸成、多様なサービス機能を実現するために中秋の名月の前にコミュニケーションセンターで星空バーベキューパーティーを開催し、園区管理局の皆様や住民たちが参加し、広場で美食を堪能し、優美な音楽パフォーマンスを鑑賞しながら、楽しい夜を過ごしました。



■ 2017星の下バーベキューパーティー(2017.09.26)



■ 南部科学園区優良従業員表彰イベント(2017.05.06)

2017年統一發票杯台南場所ロードランニング大会

2017年10月22日に南科管理局が財政部南区国税局と「2017年統一發票杯台南場所ロードランニング大会」を開催し、皆様により多く運動するように、電子統一發票をスマートフォンなどの携帯端末でダウンロードすることを推奨し、さらに募集された統一發票を地元のNPO団体に寄付することによって、明るく健康的で、人情味の深い、慈悲深いイベントになりました。

優良従業員表彰

南科優良従業員表彰イベントは、樹谷園区の音楽ホールで行われ、2017年度には63人受賞者、職場の人権平等を推進した優良企業14社を表彰し、表彰される企業の管理層がイベントに出席し優良な従業員への祝意を示すとともに、会社の人材に対する重視と細やかな経営という一面も示しています。



■ 2017年統一發票杯台南場所ロードランニング大会大人も子供も楽しんでいます(2017.10.22)



■ クリスマスイベントでベネチア道化師と子供たちが遊んでいます(2017.12.15)

南科のクリスマスイベントとライトアップ

2017年12月15日に台南園区宿舍エリアの璞馨公園で「クリスマスディンドン 素晴らしいイブ20」クリスマスパーティーが開催されました。素晴らしいステージのほかにからきら輝くライトアップがあって、暖かいクリスマスを過ごせました。

全面的な採用募集—台南会場

台南市民と南科台南園區の企業が適切な仕事及び人材を探し、企業と人材のウィンウィンの目標を達成するため、南科管理局と台南市政府が合同で2017年「台南で生活 台南で働く」Part I就職エキスポを開催しました。計95社の企業が参加し、3,800の雇用機会を提供し、2,800人の就職希望者が参加しました。



■ 南科管理局と台南市政府が全力で地域の雇用機会を上げる(2017.03.04)

全面的な採用募集—高雄会場

高雄市の産業の発展及び求職者の雇用のため、南科管理局と高雄市政府勞工局就労トレーニングセンターが共同で2017年「皆頑張れ 就職うれしい」求人採用イベントを開催しました。計約55社の企業が参加し、2,500件の雇用機会が提供されました。



■ 南科管理局と高雄市政府が採用募集イベントを開催(2017.09.16)



■ 建築法普及セミナー(2017.05.26)



■ 「2017南科工業安全環境保護月間」サイクリングイベント (2017.10.21)

建築法普及セミナー

園區の企業の建築物の使用、点検、施工の際に建築管理法及び関連の法規、規定への理解を強化するため、南科管理局は2017年5月26日、8月31日に台南と高雄 園區にて、2回の建築物管理及び2回の建築物施工管理に関する法規の普及セミナーを開催しました。園區の企業が建築物の合法的な使用と従業者の安全安心な職場作りをサポートしています。

工業安全環境保護月間

「2017年南科工業安全環境保護月間」にあたり、2017年10月1日から11月11日まで様々なイベントを開催し、専門家や学者を招き、職場の健康、安全・衛生管理、環境保護及び法規など講座を開き、フレンドリー職場健康管理研修会、環境教育など活動を通じて、園區従業員の職場の安全、環境保護の意識を高め、ともに安全かつエコロジーな永続経営の健康職場環境を創造することが期待されています。

南科実験中学2017年高校校務総合評価にて優良校と認定され

2017年南科実験中学が高校制校務総合評価5段階中、最高名誉賞の5等を獲得し、優良校と認定され、審査委員たちは南科実験中学が描き未来像に共感してくださいました。さらに、南科実験中学が企業の内部統制制度を学校の管理に応用することを高く評価されました。

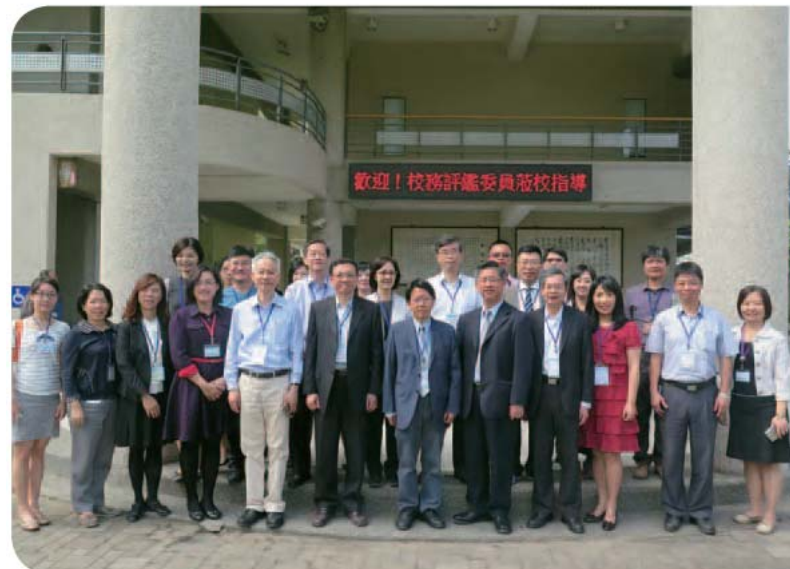
進学成績目覚ましい

大学入学試験に関しては、2017年度の卒業生は12年義務教育初入学試験免除の学生でした。個人進学成績優秀で、林承毅君が成功大学医学部一位の成績で合格し、入学試験免除学生の国立大学進学率は70%でした。また、台湾大学、清華大学、交通大学、成功大学、政治大学5校への進学率は20%、頭文字「中」大学以上の進学率は37%、素晴らしい成績でした。

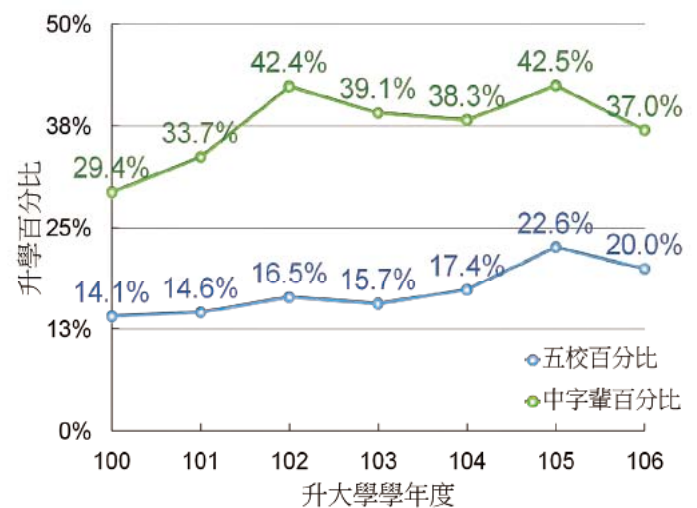
AIロボットカリキュラムを組む

2017年度から南科実験中学がAIロボットを中心に高校、中学、小学校のカリキュラムを組み、中南部の高校を呼びかけ、人材育成を共同に取り組み、研究学習の環境をつくり、メーカー（maker）養成をメインにするカリキュラムを編成しています。

2017年10月5日に南科実験中学校長先生秦文智氏、台南一中など23校と連盟の意向書を調印し南科管理局副局長蘇振綱氏、国前署督学陳建蒼氏が見届けるなか高校AIロボットメーカーに習環境をつくります。



校務総合評価委員の記念撮影(2017.03.30)



例年卒業生が100%トップ大学に進学



「南科実験中学とAIロボットメーカースペース」との提携に関するMOU調印式(2017.10.05)



2017RoboRAVE競技、2018年FRC競技出場、校長先生が隊旗を授与(2017.10.05)



■ 小学校合唱部が国歌斉唱の音頭になる、教育部長が親臨(2017.10.09)



■ 小学校合唱部が2017年中華民国国慶祝典で国歌斉唱の音頭を務め、誇らしいことです(2017.10.10)



■ 南科実験中学が国際イノベーション発明及びデザインフェアで金メダルを獲得(2017.07.08)



■ 2017年全国中学校運動会の男子ペア項目で南科実験中学のテニス代表チームが金メダルを獲得(2017.04.26)

小学校合唱部が国歌斉唱の音頭を取る

南科実験中学の小学校の合唱部が創設14年目になった2017年、全国音楽コンクール一位の成績を獲得し、7月にウィーン世界平和合唱祭へ出場し、中華民国国慶祝典で国歌斉唱の音頭を務め、大変名誉な役割を果たしました！全世界に南科実験中学を見せました。

科技部ハイスコーププログラムにて優良校認定

ハイスコーププログラム二期目の応用生物カリキュラムにより豊富な成果をあげた後、2017年三期目のプログラム申請が通って、「中学校『自然科学の探求と実作』における学科間にまたがるカリキュラムの研究開発と実験研究」をテーマにし実中らしいカリキュラムの研究を行い、結果は期末コンクールでハイスコープカリキュラム組、教師教学組、学生成果組で優勝を獲得し、科技部にハイスコープ計画三期目の全国特優学校と認定されました。

テニス代表チームが南科実験中学初の全国中学校運動会金メダルを獲得

中学校のテニス代表チームが2017年の全国中学校運動会の男子ペア項目で学校の初金メダルを獲得し、文武両道の教育理念が評価され、南科実験中学の多元化発展の成果や特色ある学校作りを見せました。

文化と芸術 美しい南科



資源再生センターが企業環保賞銀賞を3連覇 企業環保賞名誉賞の栄冠を獲得

南科資源再生センターが、2015年、2016年に続き、2017年10月30日に再び「中華民国企業環保賞」の銀賞の榮譽を獲得しました。さらに、環保署から「企業環保賞名誉賞」の特別栄冠をくっさって、全国科学園區初めてこの賞を獲得した廢棄物の処置機構となります。榮譽獎座的廢棄物處理機構。



南科管理局局長林威呈氏(右1)が総統府で陳建仁副総統(中)から資源再生センターが企業環保賞銀賞を3年連続で表彰されました(2017.10.30)



英国規格協会(BSI)が表彰する2017 BSI Standards「持続可能性報告優秀賞」、南科管理局副局長何晋滄氏が代表として受け取りました(2017.11.01)

南科管理局のCSRレポートが「持続可能性報告優秀賞」を獲得

南科管理局が作成した「2016年サステナビリティレポート(CSR)」は、2017年11月1日に英国規格協会(BSI)より 2017 BSI Standards「持続可能性報告優秀賞」を受賞、5年連続CSRをやり遂げ、イノベーションに勤しみ、企業管理に環境の持続可能性の理念を注いで取り組む姿勢へのご褒美です。園區企業にも企業の社会的な責任を推奨するため、いままで、35社がCSRレポートを発行、これらの企業の売り上げは園區企業の総売上の92.03%を占めており、園區企業の社会的責任を果たしながら、成長し続けていることを示しています。



南科晩春芸術文化フェスティバル

南科晩春芸術文化フェスティバルでは、毎年3～4月の週末の午後、8週間に渡って素晴らしいパフォーマンスイベントが行われます。2017年のテーマは「楽しい音楽 心機一転」で、いい音楽を聴き、人々の気持ちをよい方向に変えることでした。



■ 南科晩春芸術文化フェスティバルのパフォーマンス

高雄園區アートフェスティバル

2017年高雄園區アートフェスティバルは「一面に咲く花」をテーマに、企業が材料を提供し、芸術活動でアイデアを施し、参加者に園區企業が生産している材料や製品にもっと理解を深めます。今年度も三人の専門家を招き、参加者と一緒に作品を編み出し、計6回のイベントで、約310名の市民の皆さんが参加しました。



■ 南科晩春芸術文化フェスティバル(2017.10.01)



■ 南科晩春芸術文化フェスティバルオープニングのパフォーマンス(2017.09.10)



先史時代の体験

南科園区の考古文化や地域歴史を引付けるように、2017年11月11日に考古体験イベントを開催し、南科園区考古物を中心にゲームや体験で先史時代の住民たちはどのような暮らしをしているかを知り、南科園区考古や文化資産のことに理解していきます。



■ 史前時代の体験イベント(2017.11.11)

蝶々が舞う 南科の進化

幼虫から蛹になって、蝶になるテーマをし、面白く活発でフレンドリーな環境を作り、市民に美しい風景を提供し、南科の公共施設にもイノベーションとアイデアを施します。

南科の進化は蝶の成長のようで、「蛹、変態、蝶」のように「待つ、もがく、成し遂げる」のステージで、いずれも強くなるための試練、夢と希望の未来をもたらします。



■ 蝶々が舞う 南科の進化

4つの宝物が皆を待っている

高雄園區公1公衆トイレ(宿舍エリアの近く、路科9路と後郷路の間)外観のペインティングは地元の「人、文、地、産、景」をモチーフに路竹4つの宝物「トマト、ブロッコリー、玉子、サバヒー」をテーマにして、園區の設立理念と繋ぎ、地域文化を入れ込み、地域文化をアピールし、地域芸術、美学を作り出します。



■ 4つ宝物のペインティングは色鮮やかで地方色も盛り込まれている

厳選地元食材 大台南を分かり合い

「南科菜市長」を開催してから2年経ち、園区企業や住民たちに支持されて、2017年4月に野菜をもっと便利に購入できるように台南市農業局と協力し、「南科コミュニティセンター」に新しいスポットを設けました。このように地産地消のことを応援し、「旬を買う、旬を食べる」、地元食材をアピールしながら、南科管理局が環境にやさしいコミュニティセンターづくりの理念を推進し続けます。



■「南科菜市長」地元食材をPR(2017.05.12)



■台南市市長代理李孟諄氏が芸術家と「彩筆写意」展覧会のオープニングで記念撮影(2017.11.04)

新港堂 文化芸術と信仰の結び

新港堂地方文化館は、テクノロジーと文化が融合した空間設計で、常設展示エリアと特別展示エリアに分かれています。常設展示エリアは平埔族のシラヤ文化及び紀元前の考古に関する史料がメインで、特別展示エリアは、2017年度に5回の展覧を行い、その内容として、油絵、水彩画、国絵、水墨絵、洋画、平面デザイン、立体彫刻など、各界の方々が訪れ、鑑賞、交流、指導を行っています。



■ 廖慶章、廖惟之親子展覧会(2017.06.17)

世界に視点を定める グローバルな南科





■ パラグアイ総統Mr.Horacio Cartes(左3)が陳建仁副総統(左2)とともに、南科訪問(2017.07.13)



■ フェイスブック人工知能研究所所長Mr.Yann LeCunと南台湾学者座談会一行が南科を訪問し、南科管理局局長林威呈と交流(2017.07.01)



■ バルト三国国会議員訪問団、団長のラトビアの国会議員Hon.Ainars Latkovskis(右)が南科管理局副局長蘇振綱(左)と記念撮影(2017.07.14)



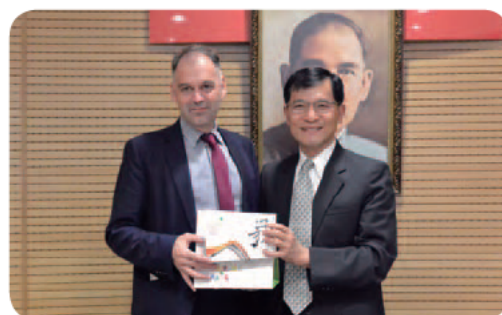
■ 韓国水原市政府市長ヨム・テヨン(左3)が率いる訪問団 (2017.10.01)

朋あり遠方より来たる 南科が実力を披露

南科管理局は、2017年に国内外の102団体、延べ3,769人の来賓を迎えました。そのなかには、Mr.Horacio Cartesパラグアイ大統領訪問団、フェイスブック人工知能研究所所長Mr.Yann LeCun訪問団、バルト三国国会議員訪問団、イギリス駐台オフィス代表Ms.catherine Nettleton代表団、ベルギーエネルギー城代表団、アメリカ国会議員秘書訪問団、ヨーロッパ経済貿易オフィス副処長Dr.Thomas Juergensen代表団など重要な来賓が含まれています。南科が世界から注目されていることを示しました。



■ ベルギーエネルギー城代表団、ベルギーエネルギー所運営長Bert gysen(左5)が南科を訪問し、南科管理局副局長蘇振綱(中)と記念撮影(2017.10.18)



■ ヨーロッパ経済貿易オフィス副処長Dr.Thomas Juergensen(左1)が代表団を率いて南科を訪問、南科管理局副局長何晋滄と記念撮影(2017.11.07)



■ アメリカ合衆国内務省インディアン事務局局長Mr.T.Michael Andrews(左3)が率いるアメリカ国会議員秘書訪問団が南科を訪問、南科管理局主任秘書鄭秀絨と記念撮影(2017.11.23)



■ イギリス駐台オフィス代表Ms.Catherine Nettleton代表団が南科を訪問し、南科管理局主任秘書鄭秀絨と記念撮影(2017.11.23)

南科医療器材交流合作国際工房

東南アジアへ南科医療器材製品を宣伝するため、南科管理局が2017年8月14日に「南科医療器材交流合作国際工房」を開催し、東南アジア各国の歯科専門家、学者を招き、デンタル製品の使用感想を共有し、園区企業も南科国産品を紹介し、解決策を提供しました。



■ 南科医療器材交流合作国際工房(2017.08.14)



■ ス南科チームが来賓に南科医療器材製品を紹介(2017.10.11~12)

玉山フォーラムー豊醫揚四海・聚落興智慧

遠景基金会が2017年10月11、12日にグランドハイアット台北で玉山フォーラムを開催し、ベルギー、クロアチア、インド、インドネシア計15か国の有識者が参加し、南科管理局が「豊醫揚四海・聚落興智慧」をテーマにし東南アジア各国に南科スマートメディカル産業がすべて高品質製品のリクエストに応えられる能力をアピールしました。

南科医療器材海外研究及び商品化センターがオープニング

南科医療器材海外研究及び商品化センターが2017年11月17日にベトナムホーチミン市医薬科大学でオープンしました。ここをベトナムの拠点として南科医療器材のベトナム進出に邁進してゆきます。

近年、政府の南向政策に基づいて南科管理局が積極的に園区企業を率いて東南アジア諸国連合の市場を開拓しています。「南科医療器材海外研究及び商品化センター」は国立成功大学の前瞻医材センターMDICとホーチミン市医薬科大学長年にわたり交流し続けるため、設置されることになりました。センターでは南科医療器材の展示や体験コーナーが設けられ、南科13社企業の製品を展示しています。さらに教育トレーニング教室があって、トレーニングコースが提供できるし、このセンターを通じて地元の医師にMIT医療器材を紹介し、製品の信頼性を高め、台湾医療器材が南向への第一歩を踏み出しました。



■ 南科医療器材海外研究及び商品化センターがオープン(2017.11.17)



■ 2017年華南国際口腔展出展チーム(2017.03.01~05)

中国に進出し、世界各国並み

南科医材集落が8年の努力をかけて、医材企業が次々衛福部からTFDA、GMPの認証取得、中国のCFDA、海外のFDA、CEなど認証を取得しました。南科管理局が2017年3月1日から5日まで園区医材企業10社を率いて2017年華南国際口腔展へ出展し、台湾バイオメディカル企業製品や技術の国際認知度、企業と製品イメージの上げを図っています。今回の出展も受注金額100万人民元の注文を超え、その後も続々と注文が入っています。

南科「タイ」メディカルフェア、販売ルートを開拓

南科管理局が南科企業を率いたタイバンコクメディカルフェア（Medical Fair,Thailand）では3日間の展示期間で南科ブースに世界20国、500人以上の来客がありました。クラスター企業が共同出展ブースの形はクラスター製品の展示のみならず海外の科技園区（Science Park）も南科の情報を収集し、連携の可能を尋ねました。展覧会の期間中、タイメディカル組合理事長やタイ王国国家警察病院院長も南科ブースを訪ねて、企業と交流し製品の体験をしました。台湾の優秀さが世界を驚かせ、南科園区スマートバイオメディカル産業クラスターは「一貫化」の繊細、オーダーメイドのプランで東南アジアそして世界に広がっていきます。



■ タイバイオメディカル組合を訪問(2017.09.06~08)



■ タイ王国国家警察病院を訪問(2017.09.06~08)



■ タイバンコクバイオメディカル展で南科がマスコミの取材を受ける (2017.09.06~08)

世界のオプトエレクトロニクスに焦点を当て南科の未来が輝く

「2017年台北国際オプトエレクトロニクス展」が2017年6月14日から16日まで、台北世界貿易センター南港展覧館で開催され、南科企業も出展しました。南科管理局と園区の企業6社が共同で「南科テーマ館」を作って、多くの人たちに南科のオプトエレクトロニクス産業の発展状況を知ってもらい、ビジネスチャンスを広げていくことが期待されます。



■ 南科管理局専門委員王雅嫻(右2)と「2017年台北国際オプトエレクトロニクス展」出展企業と記念撮影(2017.06.14)



■ 南科管理局主任秘書鄭秀絨(右5)と林岱樺国會議員(右4)が「2017高雄バイオメディカル展」に出展状況を視察(2017.09.27)

南科が先頭に立つ 台南バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展に出展

「2017年国際バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展」が、2017年9月22日から25日まで、台南南紡世界貿易展覧センターで開催されました。南科管理局と園区のオプトエレクトロニクス及びバイオテクノロジー企業6社が共同で「南科テーマ館」を作り、このイベントを通じて南科の優れたバイオテクノロジー・及びオプトエレクトロニクス製品を多くの方々に知ってもらい、一般の方々と各界の企業の代表者が次々と訪れ、企業の先進技術や優良製品の知名度を上げました。

また、「2017高雄バイオメディカル展」が9月27日から30日に高雄展覧館で開催され、南科管理局と園区の企業6社が共同で南科テーマ館を作り、園区バイオメディカル製品をアピールしました。

国際バイオテクノロジー展 南科が実力を示す

「2017年台湾バイオテクノロジー展」が2017年6月29日から7月2日まで、台北世界貿易センター南港展覧館で開催されました。計1,300ブース、600社企業、15か国が参加しました。新竹、中部、南科三つ科学園区が初めて科技部テーマ館という形で共同出展、科技研究開発成果にフォーカスしました。



■ 「2017年台湾バイオテクノロジー展」記念撮影(2017.06.29)

未来を見据えた南科のビジョン

政策任務・必ずやり遂げる

南科管理局が多くの任務に遅れない、必ず実現するという覚悟を持ち、すべての任務をやり遂げるつもりです。これから、半導体製造先進プロセスの投資環境作りを南科管理局が期日通りに品質を追求し完成させます。また、沙崙スマートグリーンエネルギーシティ公共建設計画の代理工程のスケジュールに確実に執行させ、園區AIロボットメーカースペース計画の推進でブームを巻き起こし、万全な環境を作って夢を実現させます。

体質を強化・過去を顧み、将来を見据える

南科園區がスマート生産のシェアを継続的に拡大しつつ、大手半導体企業からも追加投資を受け、航空宇宙産業産官学研連携による資源も揃っております。これから、既有土台でさらに「産業クラスターを強化」、「産業イノベーションを支援」「企業サポート」を着実推進し、南科の競争力を上げます。

領域を拡大・積極推進

未来産業発展を見据えて、南科が新しい園區の需要を調査しています。さらに政府の新南向政策に基づいて東南アジア各国と連携し台湾産業の良さを発揮し台湾の実力を充実します。未来、南科は台湾に根差し、世界を視野に発展します。

永続環境・三生一体

南科管理局が持続可能な環境作り、グリーン環境作りに精一杯取り組みます。これからも節水、節電、再生エネルギーなど政策に取り組むほかに、スポーツ、芸術イベント、社会福祉に関する活動をし園區文化を深めて、価値を作ります。

2017年 の南科出来事



1月	1日	南科台南園區LED街灯置換第5期工事完成
	15日	設立14周年記念祭及び親睦イベント
	25日	台南園區第一期基地汚染水処理場施設機能アップ第二期工事完成

2月	6日	台南園區シャトルバス善化線開通
	9日	2016年南科愛心月間-成果発表記者会見
	13日	高雄園區用地埋め戻し工事(三)完成
	16日	ナノマテリアル・新材料産学技術交流
	17日	CROの2社とMOUを締結し、医療器材フォーラム論壇を開催
	18日	台南園區第二期基地汚染水処理場第二期工事完成
	18-19日	大台北デンタルショー-南科医療材料技術をマッチング会
	19日	南科台南園區第二期交通システム改善工事完成
	20日	医療器材検査登録制度におけるカリキュラム及び産学連盟発足セレモニー
20日	第31回園區審議委員会にて線展☒電株株式会社、財団法人工業技術研究院研究機構、核心智識株式会社南科廠の入区を認める	

3月	1-5日	2017華南口腔展へ出展
	4日	南科管理局が台南市政府と合同で2017「台南で生活 台南で働く」Part I就職エキスポを開催
	4日-4月22日	晩春芸術文化フェスティバル
	8日	2017年第一四半期科学園區通関システム業務説明会
	1-12日	高雄市デンタルショー-南科医療器材MIT大活躍
	28日	2018年度科学園區通関手続きシステム調達入札検討会議

4月	5日	2016年度台南園區供水及び付属施設修繕工事完成
	10日	新幹線駅行き12便まで増加、電動シャトルバスは3台から4台まで増加
	25日	2016年度台南園區公共施設及び道路改善工事完成
	28日	第33回園區審議委員会にて方策科技株式会社の入区を認める

5月	6日	優良従業員表彰
	10日	台北医学大学口腔医学院臨床教育用シミュレーションシステム及び南科国産医療器材採用セレモニー
	18日	2017年第二四半期園區通関システム業務説明会

6月	12日	第34回園區審議委員会にて里特材料科技株式会社、長陽生醫國際株式会社、微奈科技株式会社、翔安生醫科技株式会社の入区を認める
	14-16日	「2017年台北国際オプトエレクトロニクス展」出展
	29日-7月2日	「2017年台湾バイオテクノロジー展」出展

7月	1日	シャトルバスの無線LANルーターの電波をひろげる
	14日	南科のメーカースペース(Maker Space)発足セレモニー「台湾を見る 台南から出発 AIドローンとスマートシティ」の記者会見
	25日	第35回園區審議委員会にて律祈醫創株式会社、建佳科技株式会社、謙華科技株式会社南科支社、創動線能株式会社南科工場の入区を認める

8月	10日	2017年度人材育成南科ネットラーニングプラットフォーム始動説明会
	10-14日	2017年中華歯科医学会の一連活動
	11日	南科素晴らし20イノベーション・スーパーハイウェイへ邁進
	12日	南科杯親睦コンペ
	14日	南科医療器材交流合作国際工房
	27日	鷹萬南科生活館で親睦親子競技大会
	28日	第36回園區審議委員会にて立新化工株式会社、華邦電子株式会社南科工場の入区を認める
	28日	2017年第三四半期園區通関システム業務説明会





9月	6-8日	タイバンコク医療展に出展
	9日	高雄園區アートフェスティバル
	16日	南科管理局と高雄市政府勞工局就労トレーニングセンターが共同で2017年「皆頑張れ 就職うれしい」求人採用イベントを開催
	17日	「2017年南科園區景觀グリーン美化工事」完成
	17日	921国家防災日国民ウォーキングイベント
	22-25日	台南バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展に出展
	26日	2017年コミュニケーションセンターで「星空パーベキュー」パーティー
	27-30日	2017高雄バイオメディカル展に出展

11月	1日	南科管理局のCSRレポートが英国規格協会(BSI)から「持続可能性 報告優秀賞」を獲得
	1日	高鐵線能便を新設
	6日	南科STSP Innovation Festival 国際イノベーションフェスティバル
	11日	先史時代体験
	16-18日	Meet Taipeiに出展
	17日	南科医療器材海外研究及び商品化センターがオープニング
	20日	第38回園區審議委員会にて台湾東ゼロ機能膜株式会社、觀朋科技株式会社南科支社の入区を認める
23日	2017年第4四半期園區通関システム業務説明会議	

10月	2日	スマートメディカル産業交流マッチング会
	3日	工業安全環境保護月間一連イベントオープニング及び職場安全衛生環境フォーラム
	4日	「2017年度南科園區道路改善工事」完成
	11-12日	玉山フォーラム
	16日	第37回園區審議委員会にて台湾太陽能模組製造株式会社、東京エレクトロン株式会社南科工場、睿谷科技株式会社の入区を認める
	22日	南科管理局が財政部南区国税局と「2017年統一發票杯台南場所ロードランニング大会」を開催
	27日	南科グリーン低炭素研究計画2016年度成果発表及び2018年計画申請説明会
	30日	資源再生センターが3年連続で企業環保賞銀賞を受賞 企業環保賞栄誉賞の栄冠を獲得

12月	7日	台湾医療科技展に出展
	15日	南科のクリスマスイベントとライトアップ
	16日	「南科園區第二期基地開發工事配水池及び機電工事」完成
	18日	南科航空宇宙補助計画合同調印式及び人材育成マッチング会
	20日	2017年南科愛心月間開始記者会見
	26日	第39回園區審議委員会にて中陽光電株式会社南科支社、臺灣愛玉生技開發株式会社南科支社の入区を認める
	31日	「2017年南科園區景觀グリーン美化工事(二期目)」完成







2017南部科學園區年間報告書

發 行：科技部南部科學工業園區管理局

發 行 人：林威呈

監 修 者：蘇振綱、何晉滄、鄭秀絨、林秀貞
李國宏、官嘉明、董俊德、陳瑞環
李信昌、林淑媛、吳昭旺、王豐益
曾榮傑、秦文智

編 集 陣：姜懿庭、許惠琪、黃泉發、梁玉玲
趙志寶、賴秧錕、林隆發、陳昱成
吳淑順、黃明慧

編集責任者：才有財、陳怡均

發行所在地：741-47 台南市新市區南科三路22 号

電 話：06-505-1001 / FAX：06-505-5812

URL：www.stsp.gov.tw

編集及び美術デザイン：博麗彩色印刷股份有限公司

所 在 地：807 高雄市三民區鼎仁街8号

電 話：07-3423800

政府出版物統一コード番号：GPN 4810601084

出版：2018年8月

創刊：2004年4月



台湾とパラグアイの国交正常化60周年を記念し、陳副總統とMr.Horacio Cartesパラグアイ大統領が南科を訪問し、台湾のハイテクノロジーの実力をみせ、台湾人のやさしさも友邦に好印象をつけました。



科技部南部科学工業園区管理局

Southern Taiwan Science Park Bureau, Ministry of Science and Technology

74147 台湾台南市新市区南科3路22号

Tel : 886-6-505-1001 Fax : 886-6-505-5812

<http://www.stsp.gov.tw>

政府出版品統一番号 GPN 4810601084